

指定管理者からの令和6年度事業報告概要

施設名	岡山県天神山文化プラザ
施設所在地	岡山県岡山市北区天神町8番54号

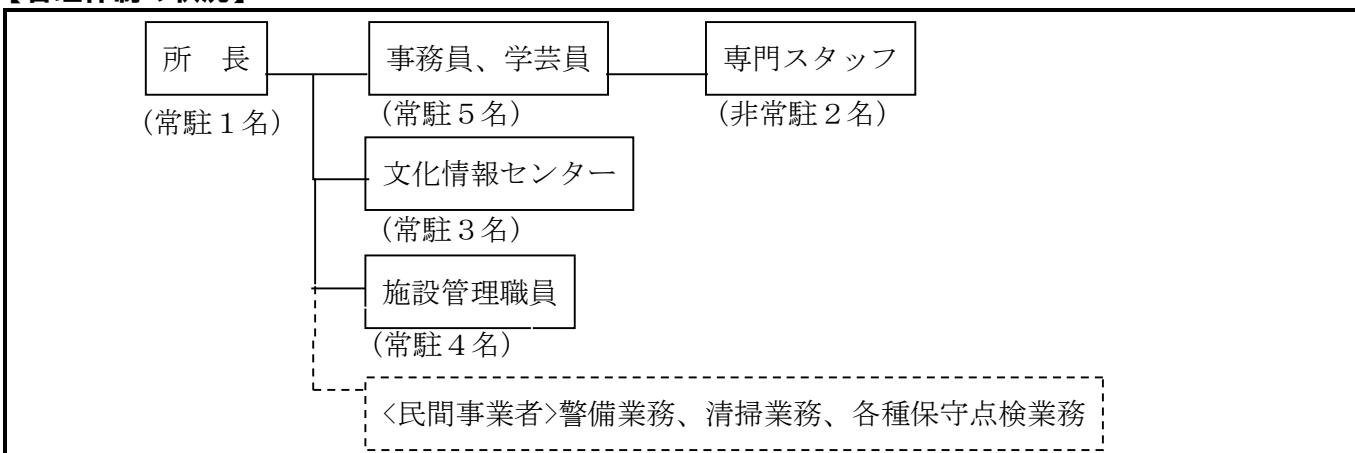
【指定管理者の概要】

名 称	公益社団法人岡山県文化連盟	代表者	会長 若林 昭吾
所在地	岡山県岡山市北区天神町8番54号		

【指定管理の概要】

指定期間	令和3年4月1日～令和8年3月31日	報告期間	令和6年4月1日～令和7年3月31日
管理業務の内容	天神山文化プラザの ・業務の実施に関する事。 ・施設等の維持管理に関する事。 ・利用等の許可に関する事。 ・その他運営に関する事。		

【管理体制の状況】



【利用等の許可の状況】

(単位：件)

		ホール	練習室	会議室	展示室	設備	合 計
許可 件数	6年度	174	3,768	539	173	751	5,405
	5年度	212	3,703	494	184	702	5,295
	増 減	△38	65	45	△11	49	110

【維持管理の業務の実施の状況】

項 目	内 容
施設等の維持管理業務	・建物、設備保守管理 ・清掃及び一般廃棄物処理 ・植栽管理 ・警備 ・駐車場管理
施設等の利用許可業務	計5,405件 〔内訳〕施設(貸館)4,654件、設備(機器等)751件
自主企画事業	計29回開催 〔主な内容〕・天プラ・セレクション(展示室) ・土曜劇場(ホール) ・レコードコンサート(練習室)

【利用料金の収入及び減免の状況等】

(単位：円、件)

	ホール	練習室	会議室	展示室	設備	合 計
収 入 額	4,470,400	4,344,900	1,224,370	15,196,500	1,604,900	26,841,070
利用件数	174	3,768	539	173	751	5,405
減 免 額	0	0	16,400	509,000	1,600	527,000
減免理由	岡山県が主催する文化事業					

指定管理者からの令和6年度事業報告概要

【管理に係る収支の状況】

(単位：円)

		6 年度	対前年度増減額	5 年度	備 考
収 入 額 A		99,666,695	△4,846,120	104,512,815	6 年度収入額
内 訳	指定管理料	70,124,000	2,099,000	68,025,000	・ 指定管理料のうち 賃金及び物価の上 昇に応じた増額分 2,099,000円 (財源は全額国庫)
	利用料金収入	26,841,070	△1,733,440	28,574,510	
	事業収入	301,600	△671,100	972,700	
	その他	2,400,025	△4,540,580	6,940,605	
支 出 額 B		99,727,311	△5,154,422	104,881,733	・ その他の主なもの 助成金 2,269,000円
内 訳	人件費	42,625,720	△2,363,096	44,988,816	6 年度支出額
	管理運営費	38,817,656	△1,830,159	40,647,815	
	事業費	6,884,755	△4,424,767	11,309,522	
	その他	11,399,180	3,463,600	7,935,580	
収 支 額 A－B		△60,616	308,302	△368,918	・ その他の主なもの 税金 4,606,900円
県への納入金		—	—	—	
実質的な県負担額		68,025,000	0	68,025,000	

【特記事項（管理運営業務の実施状況の点検結果）】

点検項目		区分	特記事項（評価すべき点・改善すべき点）
管理運営状況	①適切な施設管理の履行	B	事業計画に沿った適切な管理が履行された。
	②法令等の遵守状況	B	関係法令に基づく義務は適切に履行された。
	③安全性の確保	B	安全管理マニュアルに従い、防火訓練のほか、避難訓練の実施による安全性確保の取組など、安全の管理に努めた。
	④財産の適切な管理	B	中長期的な収支や環境に配慮しながら、経年劣化による設備の修繕や備品の更新を行うとともに、収蔵作品の適切な管理を行った。
導入効果	①利用状況	B	展示室で開催された展覧会等への来場者数の減少、及び、練習室の利用者数の減少により、利用者数は前年度より微減した。 【利用者数】 R 6 : 169,948人← R 5 : 178,489人
	②収支状況	B	展示室やホールの利用許可件数の減少による利用料金収入の減少、及び、エネルギー価格の高騰等により収支が悪化しているが、事業費や経費の節減に努めるなどして赤字幅を縮減した。
	③サービス向上	B	休館日における貸室の臨時開館など、利用者に対するサービス向上への取組がなされた。
管理運営業務全般		B	協定書、事業計画書、収支計画書に基づき、適切に管理運営業務が実施された。

※「区分」欄は、点検結果の区分。区分の内容は次のとおり

A：予定していた業務水準を上回った。 B：予定していた業務水準を概ね実施した。

C：予定していた業務水準の一部が実施できなかった。 D：予定していた業務水準を下回った。